教文館　新刊案内　　4月25日発売予定

吉野作造と海老名彈正

吉野が「海老名門下のクリスチャン」とされる理由

關岡一成 著

「神の子」としての人間観の継承

大正デモクラシー運動の主導者・吉野作造に影響を与えたキリスト教精神の真髄とは、どのようなものだったのか。信仰の師と仰いだ日本組合基督教会牧師・海老名彈正との交流から、「民本主義」に代表される政治思想や平和思想の源泉を探る。吉野と海老名が執筆したキリスト教と政治問題に関する論文7篇も併せて収録。

著者紹介　關岡一成（せきおか・かずしげ）
1938年生まれ、三重県出身。同志社大学大学院神学研究科博士課程単位取得満期退学。
現在、神戸市外国語大学名誉教授。
海老名彈正に関する著作・論考多数。

關岡一成による「海老名彈正」関連書、好評発売中！

- 『海老名彈正――その生涯と思想』（A5判・定価6,600円）
- 『海老名彈正関係資料』（A5判・定価3,520円）
- 『人になれ人、人になせ人――クリスチャン・サムライ　海老名彈正』（四六判・定価1,100円）

四六判・上製・222頁・定価1,980円（本体1,800円＋税）・ISBN 978-4-7642-6162-4　C0016